

AED研修

10月15日水曜日に小松島消防署のご協力のもと、小松島病院職員およびさくらんぼ保育所の職員を対象に、AED研修を行いました。30名を超える職員の参加の下、2班に分かれて、ワークショップを行いました。内容は①AEDの実践②心臓マッサージリレー③チーム対抗の内容でした。①AEDの実践では三人一組になりAEDを操作する人、心臓マッサージをする人、119番通報をする人に分かれて全員が心臓マッサージ訓練をご指導の下行いました。②では一人が心臓マッサージをするには実際に限度があるということで、リレー形式で、途切れなく心臓マッサージを続ける訓練を行いました。最後に③では2班の中から精鋭の5人が選ばれ、①②を一通り行う通し訓練を行いました。

小松島病院では定期的にAED研修をはじめ、医療安全の集団研修を行っており、医療従事者だけでなく、事務職員も含めて研修に参加しています。最後になりましたが、改めて今回の研修を快諾いただきました小松島消防署の職員のみなさんに御礼申し上げます。



排泄講座

10月1日（水）、2日（木）に白十字の棚橋先生をお招きして、「排泄講座」を行っていたただきました。1日は病院スタッフ対象に座学と実習を交えて、座学では高齢者の排尿のメカニズムを、実習ではオムツの當て方や適したサイズの選び方をご講演・ご指導いただきました。



棚橋先生は、排泄ケアアドバイザーとしてご活躍されており、親しみやすい口調とわかりやすい表現で全国にてご講演されており、御縁があり今回小松島病院にてご講演いただきました。2日の日は通所リハビリテーション主催で、通所リハビリご利用のご家族様と施設の方限定で14時から15時に開催させていただきました。両日とも、講演は大盛況、講演後の質疑応答も熱のこもった内容となりました。今回、利用者様対象の講座を企画しましたが、今後もこのような有益な情報を小松島病院として地域の皆様に発信できるように企画していきます。

